

平成29年度学校評価 「自己評価票」

学校名 北海道千歳北陽高等学校

1 本年度の重点目標

- 1 教科学習と特別活動の両立を図り、調和のとれた人間性の育成に努める。〔育てるべき生徒像〕
- 2 わかる授業の充実を図り、自ら学び方を学ぶ能力や態度の育成に努める。〔学習〕
- 3 基本的な生活習慣の確立を図り、倫理観や規範意識の育成に努める。〔生活〕
- 4 個に応じた進路指導の充実を図り、社会の変化に柔軟に対応できる能力の育成に努める。〔進路〕

2 本年度の経営方針

- 「特色ある学校づくり」「開かれた学校づくり」「信頼される学校づくり」「地域から選ばれる学校づくり」を目指して
- 1 校内組織の明確化を図り、協働意識の伴う組織的・一体的な学校運営を推進し、学校力の向上に努める。
 - 2 計画的・組織的な実践活動を基盤にした校内研修の充実を図り、教職員としての資質能力の向上に努める。
 - 3 保護者・地域と有機的な連携を図り、協働体制を確立し、魅力ある学校づくりに努める。
 - 4 教育環境の整備・充実を図り、健康で心豊かな一人ひとりを生かした生徒の育成に努める。

3 自己評価

「A=十分である」、「B=概ね十分である」、「C=不十分である」、「D=改善を要する」

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策
学校経営 教育目標	今年度の学校経営方針・シラバスに則って教育を展開していますか。	B	B	・目指す生徒像、指導の重点を明確にして職員間で共有する。 ・業務バランスの平準化を図り職員の一体感を醸成する。
	全職員が一体となって学校運営・教育を推進していますか。	B	A	
資質向上 服務規律	効果的な研修計画を立案し、研修の成果の共有・実践ができていますか。	B	A	・最新の教育改革の動きと連動した研修を充実させる。
	法令遵守・服務規律の保持に係り、適正な勤務管理に努めていますか。	B	B	
教育課程 学習指導	フィールド制教育課程の管理に係り、検証・改善に努めていますか。	B	A	・フィールド制から単位制への移行に向けた研究と具体的学校像の立案を行う。 ・全校的授業改善の取組を継続する。
	生徒の学習意欲の向上及び学習習慣の確立を図っていますか。	B	B	
特別活動	学校行事やHR活動・部活動等の充実に向けた指導が十分ですか。	B	B	・部活動の加入率の向上。
生徒指導 いじめ	その場に応じた適切な生徒対応・生徒指導に努めていますか。	B	B	・生徒情報の共有化をすすめ、迅速に対応できる体制づくりをすすめる。
	いじめの根絶に向けて、厳しくも温かい指導を図っていますか。	B	B	
教育相談 保健安全	生徒の悩みに親身に相談にのるなど、生徒の状況把握に努めていますか。	B	B	・スクールカウンセラー等を活用してカウンセリング活動の充実を図る。
	欠席・遅刻・早退など、生徒の健康管理に対する指導が十分ですか。	B	B	
キャリア教育 進路指導	3年間を見通して、生徒のキャリア発達の促進を図っていますか。	B	B	・各学年の発達段階に対応したキャリア教育の充実を図る。
	進路実現に向けて、適切な助言や具体的な指導を行っていますか。	A	A	
特別支援教育	主体的に研修に取り組み、特別支援教育の円滑な推進に努めていますか。	B	B	・各種検査等の有効活用をすすめる。
施設設備	校舎内外の環境整備に努め、施設設備の安全・安心の確保を図っていますか。	B	A	・大規模改修工事を完了した校舎の適正使用を進める。
連 携 情報発信	保護者や地域住民との積極的な連携・交流に努めていますか。	B	B	・地域ボランティア活動の推進、充実。 ・学校通信の継続発行と内容の充実。
	日ごろの教育実践を保護者や地域住民にわかりやすく伝えていますか。	B	B	

4 自己評価における特記事項

- 北海道教育委員会から出された、新たな学校づくりの方針に基づき、フィールド制から単位制への移行を見据えた学校体制の再構築の準備を進めていく。
- 特別な支援を必要とする生徒を含め、生徒理解の深化を図り、進路指導等における生徒支援の取組の充実を図る。